浸水想定等への対応のための避難所の見直しについて

1 趣旨

令和3年度碧南市防災会議にて、浸水想定等への対応のために指定避難所の見直しを行うことについて承認を得ています。その後の状況について、ご報告するものです。なお、令和5年7月に変更後の課題への具体的な対応を含めて指定避難所の変更案をお示しする予定です。

2 変更案

(1) 考え方

いずれの災害想定についても、避難所開設後に浸水した場合、避難者が避難生活を継続するのに支障が大きく、避難所開設員である市職員も含めた避難者の二次的な救助活動が必要になる可能性があります。そのため、避難者及び市職員の被災リスク軽減のため、浸水想定のある指定避難所の△評価（上層階であれば使用できる）は廃止し、○（使用できる）又は×（使用できない）のみの評価とします。その結果、全ての災害想定に対し、×評価のみとなった指定避難所については、指定避難所から外し、「避難所代替施設」として位置付けます。

避難所代替施設は、発災後の施設の状況により、避難所開設が可能であれば随時に避難所として開設する施設です。災害発生後の市内の避難者数等を勘案して開設の可否を決めます。なお、予め避難先として想定される等の誤解を避けるため、地域防災計画には記載する予定ですが、避難所代替施設は看板を撤去し、ハザードマップにも掲載しません。

災害想定	現状	変更後	備考
津波	△	×	見直しのその他の理由として、避難所開設前に避難者が津波に飲まれる可能性があることも挙げられます。
洪水	△	×	洪水と高潮については、大雨を伴う洪水と高潮の区別が難しいため、評価を一致させています。
高潮	△	×	

(2) 具体案

色掛けの避難所は「指定避難所」から外し、「避難所代替施設」とします。

避難所名	変更前			変更後		
	津波	洪水	高潮	津波	洪水	高潮
南部市民プラザ	△	△	△	×	×	×
棚尾小学校体育館	○	○	○	○	×	×
棚尾公民館	△	△	△	×	×	×
前浜集落センター	△	△	△	×	×	×
川口農業センター	△	△	△	×	×	×
日進公民館	△	×	×	×	×	×
東部市民プラザ	○	△	△	○	×	×
臨海体育館	○	△	△	○	×	×
棚尾ふれあい館	△	△	△	×	×	×

(3) 変更時期等

令和6年9月1日から変更します。また、変更後の指定避難所等を反映したハザードマップ（津波・洪水・高潮）を全戸配布します。

3 変更に伴う課題と対応方針

(1) 課題

ア 想定収容人数の減少

指定避難所の減少に伴い、想定収容人数も減少します。南海トラフ地震の被害想定上、現状でも想定収容人数は足りません。そのため、想定収容人数の増加を図る必要があります。

イ 地区内避難所の減少

大浜、棚尾、日進地区については地区内の指定避難所が減少します。特に大浜地区内の前浜町、川口町については最寄りの指定避難所が廃止され、原則として遠方の指定避難所を利用することになるため、交通弱者への対策を検討していきます。

(2) 対応方針

ア 対象地区への説明

川口町、前浜町、大浜地区、棚尾地区、日進地区に対して、変更内容とそれに伴う注意点等を説明します。特に「避難」の原則（避難情報、水平避難の原則、次善の策としての屋内安全確保、避難先は親戚・知人宅等を優先する等）の説明や廃止する指定避難所を避難先として想定していた方への代替案の例示などを行う予定です。

イ 指定避難所の想定収容人数の見直し

現在指定している指定避難所の指定されている避難スペース以外のスペース等の活用について見直しを行い、収容可能人数の増加を目指します。

ウ 新たな避難先の確保

民間施設の活用等の新たな指定避難所を模索する他、大規模災害発生時における近隣市への広域避難の検討や協議を進めていきます。

4 今後のスケジュール（案）

令和5年7月14日	・防災会議を開催：避難所変更案を議題として提出
令和5年7月14日～	・影響する地区への説明開始
(川口、前浜、大浜、棚尾、日進)
令和6年2月9日	・防災会議2回目：地域防災計画修正等が議題
令和6年9月	・指定避難所の新運用開始、ハザードマップ全戸配布